

Crystal Eop-G

コンセントプラグ型
仮想アース



コンセントプラグの先に
サッカーフィールドが待っている！

オーディオシステム全体のGND強化を担うに相応しい、広大な表面積を保有させることに成功しました。Crystal Eop-GはKOJO TECHNOLOGY史上最も広い表面積を保有していた、BOX型仮想アース：Crystal E-Gの導体表面積を軽々と更新。これひとつでサッカーフィールド1面分の導体表面積を保有しています。

Crystal Eop-G[クリスタル Eop-G]

標準価格 180,000円 (税込198,000円)

JANコード 4573430052209

- 仮想アース端子：コンセントプラグ型NEMA規格(5-15P)対応
- 導体表面積：約80,000,000cm²
- 外形寸法：φ38.5×L78(φ38.5×L57) [mm] ()内は突起物含まず
- 重量：約193g
- 付属品：マニュアル/保証書

電気二重層コンデンサ技術の採用

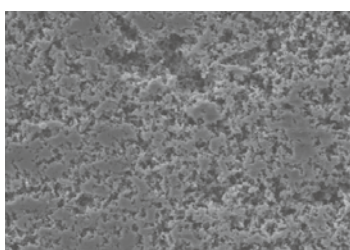
既に製品化されているスティック型仮想アース：Crystal Epシリーズや、BOX型仮想アース：Crystal E-Gの内部には、特殊アルミ電解コンデンサが採用されています。同コンデンサの±両電極(高純度アルミ箔)に施されたエッチング処理により、海綿体構造に似た空洞が無数に形成。これにより、1個当たり11,000cm²という導体表面積が確保されていました。しかし、これを10個/20個使用したところで、システム全体を担う表面積としては取るに足りません。

そこで着目したのが、電気二重層コンデンサ(別名：スーパーキャパシタ)に利用される技術です。

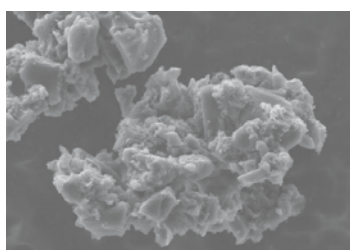
電気二重層コンデンサには、前述の特殊アルミ電解コンデンサの電極(エッチング処理)構造と共に、多孔質活性炭が加えられています。多孔質活性炭は微細孔が豊富で空隙(くうげき)率が高く、想像を絶する表面積の拡大に貢献します。

この技術採用により、Crystal Eop-Gは80,000,000cm²の導体表面積を保有。サッカーフィールド約1面分(105m×68m)にも相当するこの導体表面積は、Crystal E-G(68,000cm²)の約1,200倍、Crystal Epシリーズ(11,000cm²)の7,200倍以上にあたります。

※採用されている電気二重層コンデンサは、各電極の表面積拡大構造を利用したものであり、コンデンサ機能はございません。



特殊アルミ電解コンデンサの電極表面
(海綿体構造)



多孔質活性炭構造



広大な表面積確保(サッカーフィールド1面分)
著作者:vector_corp/出典:Freepik

Crystal Eop-Gの構造

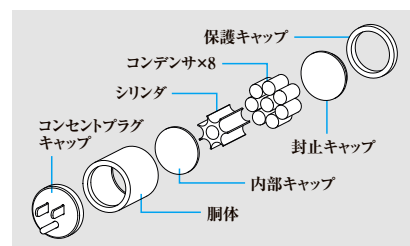
Crystal Eop-Gは、電気二重層コンデンサ8本を効率よく内部配置させるために、放射状に均等配分されたシリンダ構造を採用しています。配置バランスは最良となり、重量バランスにおいても偏りを抑え込むことに成功しています。導電性を必要とする内部キャップや胴体、封止キャップの金属素材は、繰り返し行われた音質的バランス調整の結果、異金属(銅、真鍮、SUS)にて構成しています。

また、空きコンセント挿入時に電圧印加が不要なコンセントプラグブレードには、安全性と強度を考慮したABS素材を使用。アース電極のみに導電性をもたせた真鍮金メッキ端子としています。

上記構成に伴うメカニカル的な設計や製造は、人工衛星や医療関連機器を手掛ける株式会社由紀精密(同社からはアナログプレーヤ：AP-01が製品化、発売されている)と共同開発。コンパクトで高精度な加工技術は、Crystal Eop-Gのステータスであり誇りでもあります。



Crystal Eop-Gの部材



Crystal Eop-Gの構造

無駄のないサスティナブル仕様

Crystal Eop-Gは、その発展性や拡張性を高めるため、コンセントプラグ部／本体／保護キャップ部の3ピースで構成されています。コンセントプラグ部および保護キャップ部は、それぞれ同一ピッチサイズの雄雌ネジ構造となっており、Crystal Eop-G同士の連結が可能です。2連結は表面積を倍増させ、160,000,000cm²に拡大させることができます。本機能を活用すれば、表面積は何倍にでも拡大させることが可能です。

また、Crystal Eop-Gの連結は、コンセントプラグ部と保護キャップ部の余剰を発生させませんが、互いを組み合わせることでコンセント保護キャップに早変わり。パーツの紛失防止となるばかりか有効利用が可能です。この副産物的に見える(実際には意図的)保護キャップですが、無駄のないCrystal Eop-Gの機能は、これからの時代にマッチしたサスティナブルな製品と言えるでしょう。



3ピースで構成されたCrystal Eop-G



コンセント保護キャップとしての利用



2連結の様子

デザイン

壁コンセントや電源タップの空きコンセントを活用するために考案されたCrystal Eop-Gのデザインは、その名からイメージされるように、クリアさ、繊細さ、トランスパアレントをコンセプトにデザインされています。

また、利便性を高めるため、オーディオ用電源ケーブルなどに使用されるコンセントプラグと同様のサイズ感で設計されており、隣り合うコンセントとの干渉を防いでいます。

Crystal Eop-Gは、これまでのCrystalシリーズのデザインを継承しつつ、シャンパンゴールド系のメッキ処理が施されています。シンプルデザインのCrystal Eop-Gは、KOJO TECHNOLOGYらしいクリエイティブな電源アクセサリとして、「CREATIVE POWER ACCESSORIE」の称号を得ています。



シンプルデザインのCrystal Eop-G

音質効果

新規採用となった電気二重層コンデンサによる表面積は、先述の通り80,000,000cm²におよぶ驚異的な導体表面積を有します。結果、これまで最大の導体表面積を有していたCrystal E-Gのそれを軽々と更新。オーディオシステム全体を担う仮想アースに相応しいものとなりました。

Crystal Eop-Gはまさにその恩恵を余すことなく受け、S/N向上は至極当たり前のごとく、立体的な空間を再現してくれます。明確な楽器の分離は実在感を増し、その質感までもが生々しく表現され、聴感上の周波数特性も突出や欠落したアンバランス感は無です。S/N改善による効果は全てがプラス方向に作用し、これまで気にすることすらできなかった細やかな音や情報が聴きとれるようになります。音場の奥行き感と共に、輪郭がハッキリすることで力感を持って前面に出てきます。歌い手はしっかりセンターに定位、音場は前後、左右、上下に拡大され、まさにステレオ領域を超えた「2ch超越進化論!ゾーン突入」です。

三種の神器

弊社仮想アースシリーズに新たに加えられたコンセントプラグ型仮想アース!これまでのBOX型やスティック型仮想アースと併用することで、オーディオシステム全体を取り巻くアース環境を整え強化し、オーディオ装置や回路の安定動作を提供します。

弊社仮想アースシリーズはこれをもって「三種の神器」となり完結を迎えます。BOX型仮想アースは装置のフレームGND強化を、スティック型は装置内の回路GND強化をなし、コンセントプラグ型はシステム全体のGND強化の役目を担います。なんとドラマチックにラインアップされたKOJO TECHNOLOGYの仮想アースシリーズにどうぞご期待ください。



<神器1:スティック型仮想アース>
Crystal Epシリーズ



<神器2:BOX型仮想アース>
Crystal E/Crystal E-G



<神器3:コンセントプラグ型仮想アース>
Crystal Eop-G



WEBサイト

KOJO TECHNOLOGYシリーズの詳しい情報や開発ブログ、Q&A、お客様の声などコンテンツが満載。

※画像はイメージです。予告なく変更する場合があります。

<http://kojo-seiko.co.jp>

KOJO



検索

製品に関するお問い合わせはこちら

株式会社 光城精工 電源事業部

Eメール アドレス **sales@kojo-seiko.co.jp**

テレフォン **0172-43-0050**

受付時間 (祝日を除く月～金/9:00～17:00)

※受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。
※おかけ間違いのないようご注意ください。



〒036-0164
青森県平川市松崎西田43-4
Tel.0172-43-0050

KOJO TECHNOLOGY



安全にお使い
いただくために

●ご使用前に取り扱い説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
●表示された正しい電源・電圧でお使いください。

●お求めは信用のある当店で